

競 技 注 意 事 項

1 本大会は2016年日本陸上競技連盟規則および本大会要項に従って行う。

2 選手の招集について

- (1) 招集場所は第1ゲート外に設ける。
- (2) 招集開始時刻および招集完了時刻は、全てその競技の開始時刻を基準として次の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	15分前
フィールド競技	45分前	30分前

(3) 招集方法

- ・点呼は時間を守り、必ず本人が行くこと
- ・招集完了時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものとみなす。

<トラック競技>

- ・競技者係のところに行き自分のナンバーカードを見せ、自分の種目・組・レーン氏名を伝え、出場することを競技者係に伝え確認を受ける。
- ・点呼が終了しても、勝手に移動せず、競技者係の指示に従う。

<フィールド競技>

- ・競技の進行に注意し、各競技場所に時間までに集合する。
- ・競技場所において、審判員に点呼を受ける。
- ・点呼が終了しても、勝手に移動せず、審判員の指示に従う。

3 トラック競技について

- (1) 同種目でも、組によって点呼時間が異なるので注意する。
- (2) トラック競技の出場者は、スタート前に競技者係（点呼場所）より腰ナンバーカードを借り受け、短パン右腰やや後ろにつける。フィニッシュ後、係の指示に従い返却する。
- (3) 事故防止のため、短距離ではフィニッシュ後も自分のレーン（曲走路）を走る。
- (4) リレーのオーダーは次の時間通りに競技者係へ提出する。

各ラウンドの1組目の招集完了時刻の60分前まで

- (5) トラック競技の準決勝・決勝の走路順は本部において抽選決定し掲示する。
- (6) トラック競技のプラスアルファが、規定数より多いときは本部にて抽選とする。
- (7) 男女800m予選は安全の確保のため、階段スタートで行う。

4 フィールド競技について

- (1) 走高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。
男子A（練習1m45）1m50（以後5cm上がり）1m75以後3cm上がりとする。
男子B（練習1m30）1m35（以後5cm上がり）1m50以後3cm上がりとする。
女子A（練習1m25）1m30（以後5cm上がり）1m50以後3cm上がりとする。
女子B（練習1m15）1m20（以後5cm上がり）1m35以後3cm上がりとする。
- (2) 棒高跳びのバーの上げ方は次の通りとする。
2m30 20cm上げ 2m70以後10cm上げ
- (3) 男女B走幅跳は予選を行う。予選通過標準記録は下記のとおりとする。
B男子 5m00 B女子 4m30
- (4) 男女B走幅跳予選および男女B走高跳はA・Bピットを使用する。
- (5) 予選通過の標準記録を越えた者が12名に満たない場合は、上位から12名および12番目と同順位の競技者を決勝に出場させる。

5 その他

- (1) 中学生の優勝者には記念品とTシャツを授与します（大会当日サイズを記入し、新人戦大会で配布予定）。また、8位までの入賞者には賞状を授与します。賞状は新人戦の際に学校単位でまとめて配布します。
- (2) 表彰は決勝終了後ただちに行うので、3位までに入賞した選手はそのまま本部前に集合すること。他の種目と重なって出られないときは代理の者を出すこと。
- (3) 選手以外の者は、絶対、競技場内に立ち入らないこと（特に本部前は通行禁止）。
- (4) 自分のごみは、持ち帰ること。
- (5) 1500mで周回遅れになった競技者には、競技を中止させる。3000mでは、先頭の走者が2600mを通過する前に周回遅れとなった競技者には、競技を中止させることもある。但し、プラスアルファに支障をきたす場合は、この限りではない。